

令和2年度 第1回 認知症対策検討会 要録

日時：令和2年10月30日（金）19時30分～20時30分

方法：オンライン会議

場所：（事務局）佐倉市役所 議会棟 全員協議会室

出席委員	麻生委員、飯村委員、内海委員、大木委員、岡本委員、桂川委員、小林委員、 榊原委員、佐藤委員、志津委員、鈴木委員、高橋（早）委員、砺波委員、 原田委員、松尾委員、諸富委員 （五十音順）
事務局	丸島福祉部長、田中事務局長、須藤主査、岩本主査補、寺西保健師 向後介護保険課長、織田健康こども部長、細井健康増進課長
その他	高橋（道）委員、松田委員、四方田委員（欠席） 傍聴2名

発言者	内容
○事務局	<p>（職員紹介） はじめに職員の異動があったため、職員の紹介をさせていただきます。</p> <p>（委嘱状交付） 次に、委員の交代があったので、紹介をする。</p> <p>（新任委員挨拶）</p> <p>会議の進行を、会長にお願いし、議事録作成のため、録音をさせていただきます。</p>
□会長	<p>今年度第1回目の認知症対策検討会を開催する。出席委員が過半数を超えており、会議は成立している。 傍聴人について傍聴を認め、会議を公開としてよいか。</p> <p>反対の意見がないので会議を公開し、傍聴を認める。 （1）令和元年度認知症施策推進事業報告について（2）令和2年度認知症施策推進事業実施状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
○事務局	<p>【資料1 令和元年度認知症施策推進事業報告、令和2年度認知症施策推進事業実施状況について説明】</p>

発言者	内容
□会長	質問、意見はあるか？
◇A委員	リモートでの認知症カフェ（オレンジカフェ）ということで家族の方の協力が必須かと思うが、うまくいったか？
○事務局	各カフェに本人と家族1～2組が集まって、6か所を結んだ形で開催。カフェ同士でお知り合いの方がいて、久々の再開を喜ばれていた。一方で目に見えないものが理解できないということが認知症の特徴でもあり、リモートのしくみが理解できず混乱される方もいた。
□会長	各地域包括支援センターでのコロナ禍での今年度の取り組み状況はいかがか？
◇B委員	<p>認知症初期集中支援チームの活動状況は、緊急事態宣言の解除後は、先方に拒否がない限りは訪問をさせていただいている。あらかじめ電話で状況を確認するなどして短時間での訪問で対応させていただいている。</p> <p>チーム員会議は、感染防止対策に留意しながら通常どおり開催。オレンジカフェは、6月より実施。参加者は当事者中心で、時間を短縮しておこなっている。</p> <p>介護者教室は7月より開始。前半にできなかった分を感染防止に留意して開催している。</p> <p>少しずつ、感染症対策をしながら徐々に事業を行ってきた状況。</p>
◇C委員	<p>チーム員会議を4月は中止し、5月はリモートで行い、6月からは通常の会議を東邦大学医療センター佐倉病院で行わせていただいた。</p> <p>認知所カフェは、会場の法人が感染対策で使えないので、近くの集会所をかりて10月から開催している。かなり人数を絞っておこなっている。</p> <p>その他の活動の部分では、認知症サポーター養成講座を3名の参加で一度実施している。</p> <p>介護者教室を5月に予定していたが、中止とした。その分を9月に行っている。今後11月12月3月に行う予定。</p>
◇D委員	チーム員会議はサポート医の診療所で行い、チーム員の参加者を絞って、密を避ける形で毎月実施している。

発言者	内容
◇E委員	<p>コロナが一番ひどかったときは、電話で先生に状況報告をさせていただく形で会議にかえさせていただいていた。</p> <p>オレンジカフェについては、会場となる法人の建物の使用が難しく、屋外を使って、当方のカフェは畑をやっていたりもするので、畑作業を認知症の方に体験していただき密にならないように実施した。</p> <p>初期集中支援チームに関しては、毎月開催はしていたが、状況に応じてリモートで開催をし、コロナが落ち着いてからはクリニックで、チーム員の人数を絞って開催していた。</p> <p>介護者教室は、参加者の人数を減らし、内容、場所を検討しながら、現在までに2回開催している。今年度中に残り2回を開催する予定。オレンジカフェについては、7月から再開をした。南部圏域にあるもう一か所のカフェは10月より再開しており今後毎月開催する予定になっている。</p>
◇F委員	<p>オレンジカフェは6月から開催。本来は7月だったが、6月に介護者（ご家族）の方より、顔をあわせてお話をしたいという希望があり、城址公園内の植物園を会場にして5名の参加で開催した。オレンジカフェは近くの集会所を会場にして昨年も行っているが、7月より、集会所で人数を減らしながら開催している。</p> <p>初期集中支援チームについては、緊急事態宣言が発令されたころは電話でサポート医の先生と情報共有をした。最近は月1回顔を併せての会議を行っている。</p> <p>介護者教室の方も人数を減らして開催している。</p>
□会長	<p>次の議題に移る。(3) 第8期佐倉市高齢者福祉・介護計画における認知症施策（案）について事務局より報告をお願いします。</p>
○事務局	<p>【資料2、資料3 第8期佐倉市高齢者福祉・介護計画における認知症施策（案）について説明】</p>
□会長	<p>質問、意見はいかがか？</p>
◇G委員	<p>資料3でこまかく7期計画と8期計画の比較をされているが、計画に挙げられている施策数が、7期は①～⑮まで、8期では①～⑱までとなっているが、変更があった点について追加でご説明いただけるか？</p>

発言者	内容
○事務局	7期計画と8期計画を比較して、7期になくて8期にあるものとして「世界アルツハイマーデーの啓発」がある。また基本として現在の事業を拡充、推進を行いながら、チームオレンジ、および若年性認知症施策を図っていきたいと考えている。
◇G委員	もう少し詳細なことでご説明できることがあったら追加していただけるか？
○事務局	世界アルツハイマーデーの啓発は、以前から行っていた部分はあるが、今後さらに引き続き事業を進めていきたいと考えている。チームオレンジの整備は、認知症サポーターの方にご協力をいただきながら、チームとしての活動を推進していきたいと考えている。若年性認知症の施策については、今現在おこなっている介護者の集い、オレンジカフェの資源を活用しながらまずは職員自身が知識を習得していきたいと考えている。
◇G委員	どうもありがとうございました。よくわかりました。
◇A委員	若年性認知症カフェにつきまして、佐倉市からお話をいただいて、当院のほうでも協力をしていこうということで、当院の臨床心理士を中心に来年の4月より具体的に始めようということで、話が進んでいる。またぜひ色々な面で協力をいただければと思っている。よろしく願いしたい。
◇H委員	計画をいろいろ立ち上げてすごいなあと思うが、今回コロナの影響で、計画が変更になったとか難しくなったといったことはあるか？
○事務局	今現在 コロナ禍で、事業が進んでいない現状。第8期計画については、基本的に通常どおり事業を、感染症対策を考えながら進めてゆきたいと考えている。
◇A委員	世界アルツハイマーデーのことで、I委員にお聞きしたい。認知症の人と家族の会が以前からコラボというか、活動をされていたかと思うが、認知症の人と家族の会では、世界アルツハイマーデーの日に催しのようなことは行っておられるか？

発言者	内容
◇ I 委員	<p>認知症の人と家族の会は毎年世界アルツハイマーデーの時に千葉市で市民会館をお借りして、専門の先生をお呼びして、講演会を毎年行っている。今年はコロナの影響で中止となった。それで、その分の経費でパンフレットを作り、地域包括支援センターや市役所にお持ちしたが、市役所のほうでは手筈を整えていて本館の方にポスターを飾っておられた。</p> <p>よその市役所も、市役所のなかで、盛大に啓発をされていて、いろんなところから写真が届いた。その写真を私たちの会報のなかに載せていただいた。いつもは催しはやっているが、今年はパンフレットのみ。</p>
◇ A 委員	<p>例えばですが、千葉県の場合だと千葉市で行うのが主になると思うのですが、佐倉市でコラボして、例えばその催しの2週間前に佐倉市でもなにか行うとか、佐倉で何か企画されたらいかがか？</p>
◇ I 委員	<p>それには結構経費が掛かるので、ちょっと皆様のご協力をいただかないとなかなかできないかなと思っている。</p>
◇ A 委員	<p>佐倉市の方、考えてみてほしい。</p>
○事務局	<p>今、いただいたご意見に関しては、次年度、その時の状況とか、I委員ともお話をさせていただきながら検討させていただきたい。</p>
□会長	<p>J委員なにかご意見いかがか。</p>
◇ J 委員	<p>病院のほうでも今、面会制限で、入院されるかたも不安を感じて、せん妄であったり、不穏を生じている方が多いので、非常にこのコロナのなかで、集まりや、カフェも憚れる世の中になった。</p> <p>たぶん、まだ数年は収束までかかるかなと思うので、感染を踏まえながらどうやって認知症の方を支えていくのかということ、病院としてもしっかり考えていこうかなと思っている。その辺も市と相談しながら入院するときにご家族のフォローにこういった動画でお会いできるようにしたり、手紙を持たせていただくとか、そういった配慮が今後必要になってくるのかなと日々感じている。</p>
□会長	<p>ありがとうございます。K委員からはご意見あるか？</p>

発言者	内容
◇K委員	新しい取り組みとして、若年性認知症の人への支援ともう一つチームオレンジの整備ですが、チームオレンジの整備に関して具体的なイメージ  こういう活動をしていければというものがあればご説明いただけるか？
○事務局	<p>現在も認知症サポーター養成講座を受けた方が、見守りやカフェのお手伝いに入っていていただくということはあるが、もう少し仕組みとして整備をして、認知症サポーター養成講座を受けた方を対象に、少し上のステップアップ講座を企画して、受講者を登録させていただいて、サポートが必要なところにマッチングさせていただくという形を検討している。</p> <p>今考えているのは、介護施設等で、夕方になると少し不穏になる認知症の方に対して、ちょっとした話し相手になって頂くだけでも認知症の方が落ち着くし、介護者の負担が軽くなるということがある。そういうところから介護施設のニーズを調査していきたいと考えている。</p>
□会長	L委員 なにかあるか？
◇L委員	認知症の人と家族の会の方の話でイベント等にお金がかかるという話があったのですが、国の助成金とか結構そういうのがあるので、佐倉市の方にも協力していただいて、申請すれば、そういったイベントも開催できるかなと思うので、活用してはいかがかなと思った。
□会長	I委員、なにかあるか？
◇I委員	<p>国の方からお金が出るというお話を伺ったので、佐倉市の方がご協力いただけるならやってみたいという希望はある。</p> <p>(認知症の人と家族の会) 事務所の近くに県の医師会館があり、医師会館でも催しを行っている。市民会館の催しには偉い先生をお呼びするが、医師会館の方は、家族の経験者とか、介護の家族とかそういう方をお呼びしている。そういう形であれば佐倉もできるかなと思う。</p>
◇会長	<p>他に意見はありますか？</p> <p>事務局に聞くが、(案)はいつの時点で外れるのか？</p>
○事務局	計画については、今後作成していく段階で、実際に計画が出来上がる

発言者	内容
□会長	<p>のが、今年度末になる予定。その間にご意見があれば、頂いたご意見を含めて、作成していきたいと考えている。</p> <p>わかりました。ありがとうございます。</p> <p>他にご意見、ご質問がなければ次の議題に移る。</p> <p>議事（4）その他、M委員より「主治医意見書の連携」についての提案がある。M委員お願いします。</p>
◇M委員	<p>主治医意見書の連携の話だが、会長が中心になって佐倉市全体として行われてきたさくらパスは、認知症の人をより限られた専門の方たちでどれだけ沢山の人を診ていくかという話であるが、うちの診療所が開院以来、多くの主治医意見書の件数をみていって、とりあえず来るものは拒まず、ずっとみてきたが、最近というわけでもないが、やはり、例えば生活習慣病等で（病院に）かかられている方が、認知症を発症して、相談に来ることが多い。その際に主治医意見書を、専門医であるうちの方への依頼が結構増えてきている状況がある。そうすると、専門医として書いていくことはかまわないが、そもそも認知症対策検討会自身が、認知症の方をいかにみんなで共有してみたいかということと同じように、とりあえずこれは介護保険の主治医意見書のことではあるが、書類関係についても、生活習慣病を診ていて認知症を発症したような時には、生活習慣病を診ていた先生に書いていただくような形をとれないかと考えている。</p> <p>そうしないと、専門医だけでは見きれない、パンクするのではないかと懸念があつての提案とさせていただいた。</p>
□会長	<p>どうしてもM委員のように脳神経内科専門医、精神科に意見書の作成が集中してしまう。それをもう少しかかりつけ医のほうで、分散していただけないかというご意見だったが、N委員いかがか。</p>
◇N委員	<p>自分がかかりつけ患者さんをすべて書いていたので、それは、今初めて知った。これから考えたい。</p>
□会長	<p>できたら、医師会のほうで、こういう話があつたことをお伝えいただいて、専門医にご負担がかかりすぎないようなご配慮をいただけたらとお伝え願いたい。</p>
◇N委員	<p>わかりました。</p>

発言者	内容
□会長	M委員そういう方向でよろしいか？
◇M委員	はい ありがとうございます。よろしくお願いします。
□会長	<p>今のご意見に関して何かほかにご質問はあるか？            ありがとうございました。            それでは、本日の議事はすべて終了したので、令和2年度第1回認知症対策検討会を終了させていただく。お疲れ様でした。</p>
○事務局	<p><b>【閉会】</b>            以上で、令和2年度第1回認知症対策検討会を閉会する。ありがとうございました。</p>